

How Seasons WINTER No.119 2022

- 特集I「JR-Cross労組誕生！」
- ユニオン通信「2020年度決算報告」
- 投稿企画「分会三役・新年の抱負」

2022年の ゾロト占星術

牡羊座

全体運: 世界観が少なからず変化しそう。思ってもみなかった形になるかも。
仕事運: 感情的になると、失敗を招くことになりかねないので、ご注意を。
金銭運: 購入を考えている物はもう少しすると、譲られるかもしれません。
恋愛運: 恋が迷走しそう。あなたの心が揺れ動きがちなので気をつけて。

3月21日～4月19日生まれ

蟹座

全体運: あなたが以前から思い描いていたことが、現実のことになりそう。
仕事運: 違う部署とのランチをして情報交換を。こぼれ話に情報あり。
金銭運: 普段訪れない場所に幸運があります。思わぬサービスが。
恋愛運: チャンスはあっても、心の底からくつろげない部分もあるでしょう。

6月22日～7月22日生まれ

天秤座

全体運: 探し物が見つかったり、疑問に思っていたことへの答えが出そう。
仕事運: 仕事での評価が高まります。新しい仕事が舞い込むかも。
金銭運: 特に自分の趣味とは少し異なる分野で予想外の出費があるかも。
恋愛運: 積極的に行動すると良いです。特に自分磨きの努力は大事。

9月23日～10月23日生まれ

山羊座

全体運: 何か刺激が欲しくなる年。同じように過ごすことに暗い気持ちに。
仕事運: やるべきことがスムーズにはかどり、違った充実感を得ることが。
金銭運: 冷静になることが吉。その場から、一度離れてみるというでしょう。
恋愛運: 異性からの連絡などで、振り回されるかも。慎重に。

12月22日～1月19日生まれ

牡牛座

全体運: あなたの人生のゴールや目標が、違うものになっていくような気配。
仕事運: やる気が出ないと感じたら、次の日にまわしたほうがよさそう。
金銭運: 自分磨きの資格取得や習い事にお金をかけるということがある。
恋愛運: 積極的にアピールすること、人に相談すると上手いきやすくなる。

4月20日～5月20日生まれ

獅子座

全体運: ツキに恵まれる年。望むことを言葉や行動で表せば○。
仕事運: 周囲から大いに頼られて、実り多い年になりそう。
金銭運: 販売員さんのおしゃべりで更なる良い代物と出会えるかも。
恋愛運: ウワサ話などには敏感になっていて損はありません。

7月23日～8月22日生まれ

蠍座

全体運: 尊敬できる人にめぐり合えたり、気の合う仲間と知り合うことが。
仕事運: 環境の変化が、あなたの仕事に過度な緊張感をもたらしてくれます。
金銭運: 何かを獲得しなくてはという気持ちも高まること。
恋愛運: 相手の気持ちが読めない時がありそう。しっかり話を聞いて。

10月24日～11月22日生まれ

水瓶座

全体運: 自分にとって心地いいペースで前進できそうな年。
仕事運: トラブルで自分の身の安全を確認しようとする、面倒ごと。
金銭運: 気持ちにゆとりをもった買い物が増えるかも。
恋愛運: いい人と出会えるなど、思いがけないいいことありそうな気配。

1月20日～2月18日生まれ

双子座

全体運: 何かポジティブな進展がありそうな年。周囲に気遣いを。
仕事運: 才能や実力を周りに認められそうな年です。得意分野をアピール。
金銭運: 不要になった物は、フリマアプリやリサイクルショップを検討して。
恋愛運: 急に人気運が高まりますが、結論は急がなくてもいいようです。

5月21日～6月21日生まれ

乙女座

全体運: 評価される環境を目指して、どんだん表に出て行きたくなることも。
仕事運: 周囲に流されずにマイペースを貫いてください。テキパキ進みます。
金銭運: 自分を癒やすための出費に幸運あり。大いに満足感を得られます。
恋愛運: 恋愛以外のことにも取り組むことで、恋愛運はより高まるでしょう。

8月23日～9月22日生まれ

射手座

全体運: 目標が実感でき、ワクワクした気持ちで過ごすことができる年。
仕事運: 仕事仲間の裏切りのような行為にストレスがたまるとかも。
金銭運: 実際に使うか考えて。無駄づかいの抑制につながります。
恋愛運: 時間のみが解決してくれることが起こりそう。落ち着いて対処を。

11月23日～12月21日生まれ

魚座

全体運: 行動的になれるほど、あなたが求めているものに近づける年。
仕事運: 提案会議や企画会議などでは自信を持って発言をどうぞ。
金銭運: 相手の対応を待ってから財布を開いたほうがいいことが。
恋愛運: 好きな人とスムーズにいい関係は要注意。寄り添って。

2月19日～3月20日生まれ

新年あけまして おめでとうございます

この1年がみなさまにとって
より良き年になりますことを祈念いたします

今年もよろしく願いいたします

JR東日本 クロスステーション労働組合

執行委員長	平野 智也
執行副委員長	大釜 秀広
執行副委員長	中島 周一
書記長	樋口 北斗
執行委員	御囲 真幸
執行委員	澁谷 真一
執行委員	長屋 謙太郎
執行委員	角田 恵梨
執行委員	宮地 博道
執行委員	柏村 朋哉
執行委員	有吉 映
執行委員	似内 紀一郎





執行委員長
平野 智也

頑張りが報われるよう労働組合としての役割・責務を果たしていきます。

少しでも下支えができるよう活動をおこない、

私たちも組合員・従業員のみなさんの頑張りに対し、

いまはできることを前向きにおこなうことが重要と考えています。

組合員のみなさん、新年あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症（以下：新型コロナ）への不安を抱えながらも、年末年始を問わず、JR-Crossを支えるために、それぞれの職場で奮闘いただいていることに厚く御礼申し上げます。

この年末年始は久しぶりの賑わいとなり、忙しいなかでもやりがいを感じる時間となりましたでしょうか。また、慌ただしく日々を過ごしているなかでも、久しぶりにご家族や友人と顔をあわせるなど、少しでも心身ともにリフレッシュすることができましたでしょうか。

2021年は、引き続き新型コロナとともに過ごした1年となりました。9月末までは、緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置が繰り返し発出され、生活様式や働き方の変化がさらに進みました。また4月には、JR東日本グループ4社の合併、JR-Crossの発足という、働く私たちにとって大きな変化がありました。新たな会社となり、新たな組織体制で、新たな使命・役割を担うことになり、コロナ禍という状況下でも新会社発足の効果を発揮するため各種とりくみが進められてきました。

新型コロナの影響により、2021年度もJR-Crossの業績は厳しい状況が続いていますが、11月以降徐々に業績が上向いてきています。これも組合員・従業員のみなさんの増収やコストダウンのとりくみなど、必死の努力の結果です。ご尽力にあらためて御礼申し上げます。

さて2021年は、私たちJR-Cross労組にとっても大きな変化があり、節目の1年となりました。4月の会社合併・JR-Cross発足にともない職場が拡大し、一部職場では「オープン・ショップ制」となりました。そしてそのことを踏まえ、10月には社名に合わせた組織名へ改称しました。組織のあり方が変わるという大きな変化に直面し、これまでの活動を振り返り、今後の活動を模索することとなりました。

繰り返しになりますが、活動の基本は、組合員のみなさんと直接対面してコミュニケーションを図ることですが、働く時間や場所、働き方が異なるなかで、一人でも多くの組合員のみなさんに情報をお伝えして、意見などを聞くことができるかという観点から、新たなとりくみを進めることとしています。5月には、組合員のみなさんとの双方向のコミュニケーションツールとして、LINE公式アカウントを開設しました。そして現在、2022年4月のWebサイト開設にむけて鋭意作業を進めています。このWebサイトが、

組合員のみなさんにアクセスしようと思っただけのサイトとなるようにしていきたいと考えています。

2021年度（2021年10月～2022年9月）の活動方針では、24項目55個のとりくみを掲げています。方針を掲げるものの、実際にはとりくみができなかったとならないよう、具体的なとりくみを踏まえた年間活動スケジュールを作成し、分会長会議において共有しました。今後については、とりくみのトレースをおこない、年度末にはみなさんにとりくみの成果を報告できるようにしていきたいと考えています。

1月以降の当面のとりくみとしては、「人事賃金制度と運用状況の確認・検証」「シフト基準の把握と検証」「労働時間管理ルールの周知」「年休の取得促進にむけたとりくみ」「職場環境チェック基準の作成」「介護保険の実態把握と介護に関する制度の周知」「職場問題の解決・解消にむけた重点とりくみ」などがあります。

「職場問題の解決・解消にむけた重点とりくみ」は、昨年度まで「秋季のとりくみ」としておこなっていたものを、実施時期を1カ月ずらし12月から3月までをとりくみ期間としておこないます。この1年、コロナ禍において、また新会社発足にともない働くうえでのさまざまな課題・問題が発生していると思います。それらをひとつでも改善・解消できるよう単組・分会が一体となってとりくみをおこないます。

とりくみをおこなうにあたって、みなさんへのお願いとなりますが、急に「何か困っていることはありませんか？」と聞かれると、「…」となられる方が多い印象です。これは、課題・問題を抱えていないということではないと思っています。職場にお伺いする前には、極力事前連絡をさせていただきますので、気軽に話をしてください。

いまだコロナ禍で我慢の時間が続いています。いまできることを前向きにおこなうことが重要と考えています。私たちJR-Cross労組も、組合員・従業員のみなさんの頑張りに対し、少しでも下支えができるよう活動をおこなっていきます。そして頑張りが報われるよう労働組合としての役割・責務を果たしていきます。また、1日も早く明るい話題を共有できるよう、いろいろなことにトライしていきます。

新しい年が、JR-Crossと組合員・従業員のみなさん、そして私たちJR-Cross労組にとって素晴らしい年となることを祈念するとともに、みなさんにご家族の健康を祈願して新年のごあいさつとさせていただきます。

私たち労働組合は、「JR東日本リテールネット労働組合」から、 「JR東日本クロスステーション労働組合」へ改称しました。

2021年4月の新会社「JR東日本クロスステーション」の発足にともない、私たちはフーズカンパニーを除くJR-Crossで働く従業員で組織する労働組合となりました。

このことから、10月16日に開催された第35回定期大会において

規約の改正をおこない、組織名称をよりわかりやすく変更することとし、会社名とあわせることとしました。

今回は、組織名への変更にとまなう新たなとりくみやあらためて組織内容についてお知らせいたします。

略称・英略称 >>> JR-Cross 労組・JCU

略称は会社略称である「JR-Cross」を用いて『JR-Cross 労組』、英略称は英語表記である「JR EAST CROSSSTATION WORKER'S UNION」の頭文字を用いて『JCU』としました。

コーポレートカラー >>> 緑

(色のイメージ:「新鮮」「癒し」「安らぎ」「さわやか」「調和」「公平」「希望」)

イメージワード: 向き合う、繋がり、架け橋、絆



2021年10月16日の定期大会をもって組織名を改称しました

JR-Cross 労組のロゴ・ロゴマークのデザイン大募集!

ロゴ・マーク例



4つのカンパニーを蝶に見立て、つながりと飛翔をイメージした例

クロスということで踏切をイメージした例

ロゴ例



英略称のJCUを同じ形の円をモチーフに角度を変えて表した例

私たちは、組合員のみなさんに新たな組織名を覚えていただき、より親しみをもってもらえるように、組織として感じていただきたいイメージを具現化した「ロゴ」や「ロゴマーク」を作成することとしました。

このロゴやロゴマークは、さまざまな告知媒体やLINE公式アカウントのアイコン、今後開設予定のWebサイトなどに使用することを考えています。

このロゴやロゴマーク作成にあたり、デザイン案を組合員のみなさんより広く募集します。ラフなイメージのスケッチでも、イラストレーションソフトによってがっつり作りこんだものなど、形態は問いません。

コーポレートカラーやイメージワードを参考にいただき、ロゴやロゴマークのデザインを作成していただければと思います。

応募いただいた方のなかから抽選で3名の方に、JR-Cross 取り扱い商品詰め合わせ (10,000円相当) をプレゼントします。

多くの組合員のみなさんからの応募をお待ちしております。

※参考 ロゴとは...団体名・略称・英略称などの文字のデザイン ロゴマークとは...組織を識別するためのシンボル(マーク)

ロゴ・デザイン募集要項

応募資格: JR-Cross 労組の組合員(本人)

応募に必要な事項: ①ロゴ・デザインの写真、データ

②分会名および名前

③所属勤務箇所

応募方法: 必要事項の記載漏れに注意し、メール、FAX、LINE 公式アカウントのメッセージ(画像送信)によって送信をお願いします

メールアドレス: senjuu05@jretailu.or.jp

FAX: 03-6871-6617

LINE公式アカウントはこちらから



応募締切日: 2月11日(金)まで

注意事項: ロゴ・デザインは応募者の著作物ですが、採用された場合の帰属権はJR-Cross 労組となります。営利目的での使用は原則ありませんが、ロゴを使用したことによる著作権料は発生しません。また、本人の了承を得たうえでデザインにアレンジを加えることがあります。

分会の範囲について

	分会の範囲
本 社	統括本部
	リテール 企画部、営業部(専門店西エリア及び専門店東エリア内店舗を除く)、商品戦略部、開発部、総務部
	ウォーター 企画部、営業部(高崎オフィス、水戸オフィス、千葉オフィスを除く)、商品部、総務部
	デベロップメント 企画部、営業部(東京店、品川店、上野店、立川店、大宮店、サテライトユニットを除く)、マーケティング戦略部、開発・アセットマネジメント部、総務部、新事業戦略室
東 京	リテール 東京支店、営業部(東京支店エリア内専門店直営店舗)
	デベロップメント 営業部(東京店・品川店・上野店・サテライトユニット)
	出向先 (株)東京ステーション・サービス(本社・東京営業所・東京事業所)
横 浜	リテール 横浜支店、営業部(横浜支店エリア内専門店直営店舗)
新 宿	リテール 新宿支店、営業部(新宿支店エリア内専門店直営店舗) 出向先 (株)東京ステーション・サービス(新宿営業所)
八王子	リテール 八王子支店、営業部(八王子支店エリア内専門店直営店舗)
	デベロップメント 営業部(立川店)
大 宮	リテール 大宮支店、営業部(大宮支店エリア内専門店直営店舗)
	デベロップメント 営業部(大宮店)
水 戸	リテール 水戸支店 ウォーター 営業部(水戸オフィス)
高 崎	リテール 高崎支店 ウォーター 営業部(高崎オフィス)
千 葉	リテール 千葉支店、営業部(千葉支店エリア内専門店直営店舗)
	ウォーター 営業部(千葉オフィス)
長 野	リテール 長野支店
新 潟	リテール 新潟支店 出向先 北日本羽黒食品(株)
仙 台	リテール 仙台支店 出向先 東北鉄道運輸(株) 東日本旅客鉄道(株)(仙台支社)
盛 岡	リテール 盛岡支店

労働組合における分会は、一般的な会社組織における支店や支社といった位置づけであり、組合員のみならずにとっては、より身近な存在の組織です。

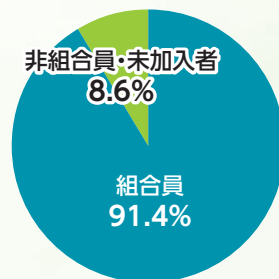
昨年は会社合併にともなうカンパニー制(ユニット制)の導入、専門店直営店舗の本社直轄化、支店範囲の変更など大きな組織改正が複数ありましたが、これにともなって、分会の範囲についても規約によって整理をおこないました。例えば専門店直営店舗でいえば本社直轄ではありますが、職場は各地に点在しているため、支店所属であったときと同じエリアの分会の範囲となります。分会は組合員のみならずにとっても身近な組織です。

数字でみるJR-Cross労組

(2021年12月1日現在)

JR-Cross全社の従業員数から、JR-Cross労組の加入資格を持っていないフーズカンパニーの従業員と管理職を除いた2,117人のJR-Cross労組の加入率は9割を超える1,934人となっています。所属の内訳としては、統括本部6人、リテールカンパニー1787人、デベロップメントカンパニー140人、ウォータービジネスカンパニー1人となっています。働く私たちの声を会社に伝えるにあたっては、多くの方が労働組合に加入していることが重要になります。このことから、オープン・ショップ制の職場である統括本部、デベロップメントカンパニー、ウォータービジネスカンパニーの従業員の組織加入にむけたとりくみをおこなっていきたくと考えています。

組合員数 1934人
組合加入率 91.4%
(フーズカンパニーを除く)



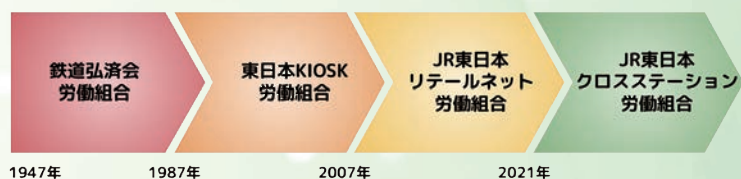
JR東日本フーズ労働組合との連携を強化していきます!



フーズカンパニーに対応する労働組合であるJR東日本フーズ労働組合は、同じJR-Crossに存在する労働組合です。同じ会社で働く仲間として、カンパニーの垣根を越えて連携を強化していきます。

JR-Cross労組の歴史

組織名称は変更となりましたが、私たち労働組合組織の歴史の始まりは遡ること約75年、1947年に結成された鉄道弘済会労働組合が原点となります。その後1987年の国鉄分割民営化に伴い、鉄道弘済会が各キヨスク会社に分割された際に、東日本kiosk労働組合が誕生、2007年の社名変更に伴い、JR東日本リテールネット労働組合へと改称、2021年には、JR東日本クロスステーション労働組合となりました。



参加型行事の紹介

行動自粛の緩和に合わせ、「新しい生活様式」を実践し、少人数での開催や衛生面での配慮をおこないながら、参加型行事の

開催を検討していきます。開催が決定した際には組合員のみなさんに改めて告知をおこないます。

職場集会

団体交渉経過や会社説明の内容を組合員のみなさんに周知し、意見や提言をうかがう場です。集められた意見等は集約・整理し会社との議論のなかで伝えていきます。開催時期には各分会より告知がありますので、出席できる回がありましたら、ぜひお越しください。



ユニオンスクール

労働組合や賃金、労働条件、福利厚生制度、ワークライフバランスの諸制度についてなど、組合員のみなさんにとっても役立つ知識や情報を講義形式でお伝えします。今年は各分会単位で人数を絞って開催していく予定です。



レクリエーション

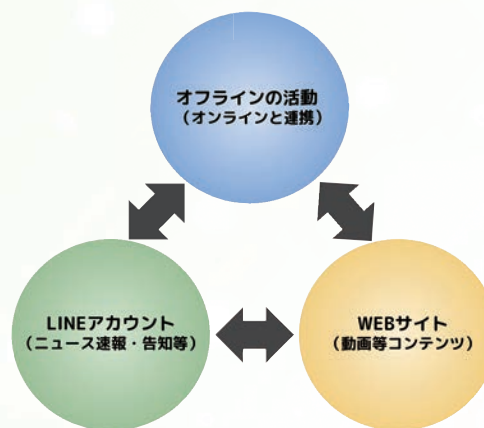
レクリエーションは、同じ会社においても普段顔を合わせる機会が少ない仲間が集まることで、横のつながりを広げていくことを目的にこれまで開催してきました。コロナ禍以前はバスツアーや、スポーツ大会、ランチビュッフェなど、さまざまな催しをおこなってきましたが、コロナ禍の現在においては、東日本全体や首都圏といった規模での開催は難しいことから、各分会を主体としたレクリエーションの開催を検討していきます。また、オンラインによる開催も検討していきます。



オンラインへのとりくみ

新型コロナの情勢を鑑みながら、各種行事を開催していきますが、あわせてオンラインによる活動の強化も図っていきます。現在はその第一段階としてLINE公式アカウントを導入しています。おかげさまで286名の組合員のみなさんに登録いただいています。今後もコンテンツの充実を図っていきますが、LINEを利用していない組合員も少なくないことから、4月1日を目途にWEBサイトの立ち上げにとりくんでいきます。

また、上記参加型行事の内容は動画コンテンツとして視聴できるようにするなど、行事に参加ができない組合員のみなさんにも労働組合を身近に感じていただける取り組みを進めていきます。



**JR-Cross労組
LINE公式アカウント**

ニュース速報発行等の
お知らせ配信

みなさんから組合へ
個別の
メッセージ送信

みなさんの意見を
広く集める
アンケート機能



JR-Cross労組からの情報が直接みなさんのスマートフォンへ！

登録はこちらから ▶

2020年度決算報告

2020年度のJR-Cross労組の財政状況と決算報告については、次の内容で会計監査委員による監査（第1回 3月24日～25日・第2回 9月8日～9日）及び公認会計士による監査（9月15日）を実施し、第35回定期大会で報告のうえ承認を得ました。

2021年8月31日現在における正味財産の残高は502,716,255円となっており、前年度末〔2020年8月31日現在〕と比較すると、30,872,574円の減少となりました。

内訳としては、一般会計で11,966,335円の減少、特別会計で18,906,239円の減少（闘争基金が18,908,530円減少、犠牲者救済資金で2,291円増加）となりました。闘争基金の減少については、2020年度は一時金からの組合費徴収をおこなわなかったことにより、活動をおこなううえで、一般会計の資金では運用ができなくなったことから、第34回定期大会に提案し、承認された闘争基金の取り崩し（予算は30,000,000円）を実施し、一般会計に組み入れたことによる減少となります。

預金残高の内訳は

一般会計	24,342,829円
闘争積立金会計	451,136,121円
犠牲者救済積立金会計	27,237,305円
合計	502,716,255円

となっています。

これらの預金種別に分けると

普通預金	39,819,894円
定期預金	429,386,361円
出資金	33,510,000円
預け金	0円
仮払金	0円
合計	502,716,255円

となっています。

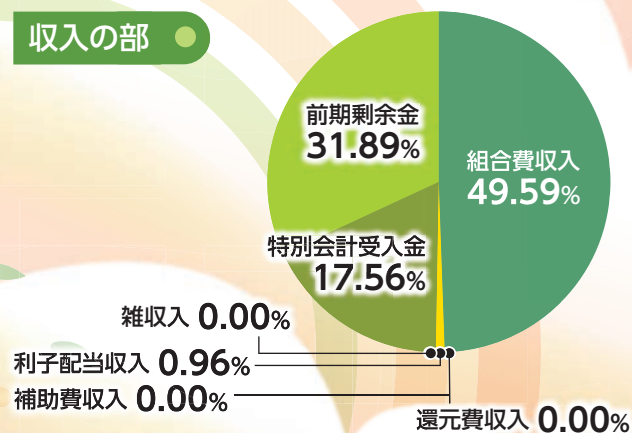
総合貸借対照表 2021年8月31日現在

(単位:円)

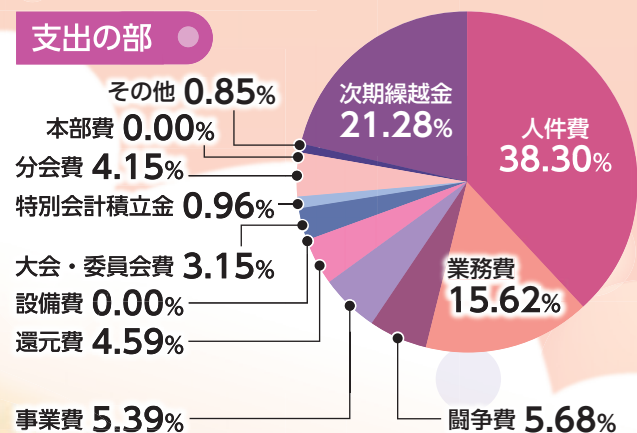
借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
現金	0	次期繰越金	502,716,255
普通預金	39,819,894	〔一般会計〕	〔24,342,829〕
定期預金	429,386,361	〔闘争積立金会計〕	〔451,136,121〕
出資金	33,510,000	(闘争積立金(A))	(0)
預け金	0	(闘争積立金(B))	(451,136,121)
仮払金	0	〔犠牲者救済積立金会計〕	〔27,237,305〕
合計	502,716,255	合計	502,716,255

〔出資金〕の33,510,000円は、銀行預金より金利の高い中央労働金庫への出資金です。

収入の部



支出の部



2020年度一般会計収支計算書

2020年9月1日～2021年8月31日

(単位：円)

款	項	予算 (A)	決算 (B)	増減 (B) - (A)
収入の部				
組合費収入		81,360,000	56,470,480	▲24,889,520
	正社員組合費	28,090,000	27,587,780	▲502,220
	地域限定正社員組合費	20,850,000	20,117,900	▲732,100
	Fスタッフ(エルダー)組合費	970,000	919,650	▲50,350
	Fスタッフ組合費	7,320,000	6,958,770	▲361,230
	Tスタッフ組合費	880,000	886,380	6,380
	年末一時金分労働組合費	17,550,000	0	▲17,550,000
	夏季一時金分労働組合費	5,430,000	0	▲5,430,000
	犠牲者救済資金	270,000	0	▲270,000
利子配当収入		1,092,000	1,093,973	1,973
	一般会計		212	212
	闘争基金(B)	1,090,000	1,091,470	1,470
	犠牲者救済資金	2,000	2,291	291
雑収入		0	0	0
特別会計受入金		30,000,000	20,000,000	▲10,000,000
	闘争基金(B)	30,000,000	20,000,000	▲10,000,000
	犠牲者救済資金			0
収入の部合計		112,452,000	77,564,453	▲34,887,547
前期繰越金		36,309,164	36,309,164	0
合計		148,761,164	113,873,617	▲34,887,547

組合費収入

毎月及び一時金の際に組合員の皆さんから徴収させていただいている組合費等です。(2020年度は、一時金からの徴収をおこないませんでした。)

利子配当収入

預金等の利息収入です。

特別会計受入金

闘争基金の取り崩しは、予算3千万円のところ2千万円を取り崩しました。

款	項	予算 (A)	決算 (B)	増減 (B) - (A)
支出の部				
人件費		42,040,000	43,807,922	1,767,922
	基準賃金	22,590,000	22,709,600	119,600
	一時金	8,150,000	9,573,836	1,423,836
	割増手当	0	0	0
	雑給	5,210,000	5,130,000	▲80,000
	厚生費	6,090,000	6,394,486	304,486
業務費		26,290,000	17,865,725	▲8,424,275
	人件費	420,000	66,895	▲353,105
	旅費	9,830,000	7,293,766	▲2,536,234
	宿泊補助費	340,000	66,227	▲273,773
	会議費	4,240,000	2,128,520	▲2,111,480
	通信費	990,000	175,875	▲814,125
	印刷費	0	0	0
	図書費	320,000	311,920	▲8,080
	渉外費	0	0	0
	交通費	2,980,000	3,042,186	62,186
	事務費	5,950,000	4,306,548	▲1,643,452
	雑費	1,220,000	473,788	▲746,212
闘争費		23,500,000	6,500,125	▲16,999,875
	闘争費	22,800,000	6,334,925	▲16,465,075
	一般会費	700,000	165,200	▲534,800

人件費

単組専従役員の人件費等です。

業務費

単組執行委員会や各専門部会、単組オルグに関わる費用及び単組事務所経費や専従者の交通費等です。

闘争費

春闘や秋季のとりくみなどの費用です。

事業費	教育費	13,960,000	6,169,766	▲7,790,234
	宣伝費	2,110,000	0	▲2,110,000
	文化体育費	9,350,000	6,169,766	▲3,180,234
弔慰金		2,500,000	0	▲2,500,000
還元費		0	20,000	20,000
	還元費	5,860,000	5,254,200	▲605,800
設備費	還元費	3,400,000	2,800,000	▲600,000
	分会補助費	2,460,000	2,454,200	▲5,800
	器具費	0	0	0
大会費	備品費	0	0	0
	修繕費	0	0	0
	人件費	2,720,000	2,100,288	▲619,712
委員会費	旅費	40,000	0	▲40,000
	宿泊補助費	1,080,000	807,530	▲272,470
	会議費	0	0	0
	資料費	1,040,000	789,375	▲250,625
一般会議費	人件費	560,000	503,383	▲56,617
	旅費	3,430,000	993,226	▲2,436,774
	宿泊補助費	70,000	21,736	▲48,264
	会議費	2,270,000	617,310	▲1,652,690
犠牲者救済費	資料費	400,000	0	▲400,000
	人件費	690,000	354,180	▲335,820
	旅費	0	0	0
	宿泊補助費	1,420,000	514,381	▲905,619
監査費	会議費	30,000	0	▲30,000
	資料費	800,000	290,820	▲509,180
	人件費	0	0	0
	旅費	590,000	223,561	▲366,439
雑支出		0	0	0
特別会計積立金		0	0	0
	犠牲者救済資金	1,362,000	1,093,761	▲268,239
	闘争基金(B)利子収入	270,000	0	▲270,000
分会費	闘争基金(B)利子収入	1,090,000	1,091,470	1,470
	犠牲者救済資金利子収入	2,000	2,291	291
	正社員分会費	4,920,000	4,748,800	▲171,200
	地域限定正社員分会費	1,670,000	1,614,400	▲55,600
	Fスタッフ(エルダー)分会費	1,610,000	1,555,200	▲54,800
予備費	Fスタッフ分会費	170,000	152,400	▲17,600
	Tスタッフ分会費	1,280,000	1,234,400	▲45,600
	190,000	192,400	2,400	
支出の部合計		0	0	
次期繰越金		125,972,000	89,530,788	▲36,441,212
合計		22,789,164	24,342,829	1,553,665
		148,761,164	113,873,617	▲34,887,547

事業費

ユニオンスクールや各種旅行、平和研修、賃金学習会などの開催費用(多くの行事が未開催)及びフォーシーズンの発行費用などです。

還元費

単組から各分会への年2回の還元金と毎月分会費が4万円に満たない分会への差額補助です。

大会費

第34回定期大会(2019年10月開催)に関する費用です。

委員会費

第68回(オンライン開催)及び69回単組委員会に関する費用です。(2020年3月・7月開催)

一般会議費

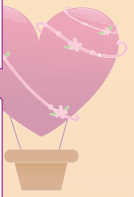
分会長会議などに関する費用です。

監査費

会計監査委員による会計監査(年2回)及び公認会計士による会計監査に関する費用です。

分会費

毎月組合員1名につき200円を各分会に分会費として支出しています。





寅年だよ!

2022
(令和四年)

分会三役の 新年の抱負!

2022年が始まりました。今年は寅年、トラといえば勇猛果敢、挑戦的などエネルギッシュなイメージがありますが、各分会においても今年こそは!と活動の活性化にむけて動き始

めています。そうしたなか、分会三役のみなさんに新年の抱負を発表していただくことにしました。組合員のみなさんも分会活動へのより一層のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします!

本社分会

石渡 恵
副分会長



初の副分会長はドキドキですが、これをきっかけに沢山の組合員の方と交流を図りたいと思っています。

御囲 真幸
分会長



一人でも多くの組合員の方と懇親を深め、風通しの良い分会にしたいです。

浅見 友彦
書記長



なかなか足を運べていない商品センターや、新宿支店ビルの各センターに勤務する組合員のみなさんの元へ足を運び、声を聴いていきます。

東京分会

長屋 謙太郎
書記長



昨年7月から東京分会と上野分会がひとつになり、大きな組織となりましたので、よりたくさんの職場意見を収集してまいります。

澁谷 真一
分会長



組合員のみなさまに信頼される組織を作り、ひとりひとりの組合員のために何をできるかを考え、新生東京分会をまとめていきます。

白田 航一
副分会長



新たな分会体制となり範囲はひろがりました。これまで取り組んできた活動の基本は変わらず、職場を巡回し話を聞くことを大事にしていきます。

海老原 祐樹
副分会長



新東京分会になり日は浅いですが、旧・東京・上野分会の皆様と協力し合いながら頑張ります。まずは、顔を覚えていただける様に各エリアをしっかり巡回したいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

三浦 勇紀
副分会長



新たな東京分会の初年度、「職場に足を運ぶ」を今まで以上に意識し、皆さんから信頼される分会を目指します。

海老原 博
副分会長



新型コロナによる職場環境の変化に柔軟な対応ができるよう、職場に足をはこんで、状況を整理し、労働環境が少しでも良くなるようにしていきます。

横浜分会

速水 朋史
副分会長

陰ながら…組合員、分会役員のフォローを最大限おこないます！

鏡 哲也
分会長

今年は皆様の迷惑にならないよう感染対策をしっかり心がけて巡回に努めます。

安田 晴一郎
書記長

昨年は巡回や会合の回数を極力減らすなどして小さな活動に留めるのみとしてきましたが、今年は情勢に合わせ少しずつ以前のような活動にシフトし、分会組合員の皆さんの気持ちが沈まないように盛り上げていければと思います。私事では10月よりスポーツジムに通い始めましたので、腹筋も盛り上げていければと思います。新年もよろしく願いいたします。



新宿分会

高橋 剛
副分会長

新宿分会にとって昨年は人事異動にともなう執行委員のメンバーの入れ替えもありましたが、コロナ禍の中でも「分会ニュース」の定期的発行や職場巡回などで分会を身近に感じていただけるよう活動してまいりました。2022年も組合員の皆さまに分会を身近に感じていただけるよう活動してまいります。

角田 恵梨
分会長

コロナ禍の中での活動となりましたが、少しでも職場に寄り添えるように活動してまいりました。まだまだコロナ禍も終息とはいえませんが、感染予防に十分注意しながら職場に足を運び新宿分会一丸となって活動していきたいと思っています。

矢口 郁代
書記長

組合員の皆さまの声を拾い動きがいのある職場になるように、頑張ってまいります！

大宮分会

白井 真紀
副分会長

昨年、大宮分会は新たな執行委員を迎え、三役として次世代の育成にも励んだ年となりました。まだまだコロナ禍で活動に制限がかかるなかではありますが、今年も大宮分会を盛り上げるべく精力的に活動してまいります！

柏村 朋哉
分会長

2021年はコロナ禍の影響もあり、大変な1年となりました。2022年は、変わらず職場巡回を通して職場の環境改善に努めるとともに、生まれ変わったJR東日本クロスステーション労働組合として、今までのやり方に捉われない新たな取り組みを目指して分会役員一同頑張っています。

鈴木 歩
書記長

昨年はコロナ禍のなか、会社の統合や組織改正を初め様々な変化のあった年でした。

私は専門店本社直轄の所属になりながらも、引き続き大宮分会の中で活動する身となりました。支店内はもちろん専門店のエリア体制の諸問題にも目を向け、実態の把握、改善に向け横断的に行動していかねばならないその筆頭であると考えております。微力ながら尽力致す所存です。改めまして2022年、宜しくお願い致します。

八王子分会

黒須 星矢
副分会長

2021年は、個人としては病を患ってしまうという残念な年になってしまいました。分会活動もコロナ禍と相まって思うように職場を回れず、みなさまとお会いできないという散々な一年だったと思います。2022年は病からの完癒を目指すことと、私の実体験から得た情報を面白おかしくみなさまに伝えていきたいと思っています。あとは…今年こそ、また楽器を教えに母校へ突撃したい！

宮地 博道
分会長

2021年はコロナ影響で思うような活動ができず、苦しい状況ではありましたが、公私共に小さいながらも新たな一歩を踏み出せた年でもありました。2022年は活動の基本である「職場に足を運ぶ」ことを改めて意識し、新三役・分会役員とともに八王子分会の皆さまを明るく盛り上げていきたいと思っています。個人的には、前年比をクリア続ける体重に歯止めをかけたい…、無理かな…。

鈴木 弘次郎
書記長

今年は分会書記長として初めて迎える年です。昨年はコロナ禍ということもあり組合員の皆さまを気軽に訪問し会話することが難しい状況でしたが、2022年は状況を鑑みながらですが、積極的に職場に足を運び、声をかけ、話を聴きたいです。私生活ではミートテックを脱ぎ、ワンパックな腹部をシックスパックにすることを目標にゆる〜く頑張ろうと思います。

水戸分会

高崎 直樹
副分会長



昨年は分会活動も制約され、店舗の売上も大変厳しいものでした。コロナも落ち着き、お客さまも戻り始めているので、仕事も組合活動も全集中で頑張ります！

菊地 真夫
分会長



2022年は健康第一の年にしたいです。2020年11月にクモ膜下で倒れて入院1か月退院後1か月安静とただただつらい日々を過ごしておりました。なので、健康が一番だなあとつくづく感じました。

鈴木 隆史
書記長



昨年まで厄年であったため、公私共に苦しい年が続きました。三厄が明けましたので、分会三役ともにより一層、組合活動にも仕事にも磨きをかけていきます。

高崎分会

村田 美穂
副分会長



今年度から始めて分会三役を務めることに、まだまだ不安なこと学ばなければいけないことがあると思いますが、頑張っていきたいと思います。巡回等も積極的に行い店舗の皆さまに顔を覚えてもらえるよう努めたいと思います。高崎分会を盛り上げていきたいと思っています。

南 浩昭
分会長



今年度から高崎分会の分会長を務めることになりました南です。昨年同様まだまだ不安な状況は続きますが、少しでも世界が日常を取り戻していくように、平和になっていくように日々願っております。今年は、様々なものを吸収していきたい所存です。

上松 弘幸
書記長



新年明けましておめでとうございます。毎年感じている事ですが、2021年も時間の経過が早くまた新型コロナの影響もあり、思うように行動も出来ていない気もするため、2022年はもう少し組合員の皆さんとコミュニケーションを取っていかれたらと思っています。今年もよろしくお願いいたします。

千葉分会

増本 裕一
副分会長



JR-Cross労組としての初年度の活動は、コロナによる制約もありますが、これまで以上に皆様の力になれるよう頑張ります。

有吉 映
分会長



昨年は引き続きコロナ影響もあり、活動するにも大変な年でした。巡回もなかなか満足に行うことができませんでしたので、2022年は寅年ということで特に虎頭蛇尾とならないよう頑張っていきたいと思っています。

中村 雄一
書記長



会社としても組合としても新しい体制となったなかで、みなさんにお会いし、お話を伺いたいと思います。本年もよろしくお願いいたします。

長野分会

上野 大地
副分会長



昨年はコロナ禍においても感染対策を徹底しながら、お年玉の配布や新入組合員説明会などの今までにない取り組みを行うことが出来ました。その一方で例年行っていたレクリエーションが行えない等、いつも通りの活動が行えず悩んだ1年でもありました。今年度は職場巡回といった基本的なことはもちろん、組合員のみなさんの為になる様々な取り組みを模索しながら活動していくとともに今後の長野分会を担っていく若手も育てていきたいです。

手塚 康仁
分会長



昨年は「お正月のお年玉配布」や「新入組合員説明会」など色々チャレンジをした1年でした。組合員のみなさんのためにしっかりと活動出来ているか不安になるときもありましたが、三役・執行委員と協力して、長野分会らしさは残しつつも新たな一面もお見せできるように精一杯取り組んでいきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

後藤 ゆかり
書記長



昨年は、コロナ禍で、どのような形で活動していくか、悩みながらも、レクリエーションが開催出来ない分、お年玉の配布や、直接会えた時にはお話を聞くようにしてきました。そして、手探り状態ですが、2回目の新入組合員勉強会も開催できました。今年も、三役・執行委員で協力して、組合員の皆様と会う機会を増やせるように取り組んでいきます！（個人的には、活動の中で若い人のお荷物にならないように気を付けます（泣））

新潟分会

今井 恭子
副分会長



虎は、群れを成さず一匹で行動する動物。虎に習い、一人でも行動できる人間になります！

金子 幸弘
分会長



新潟分会として、組合員の皆さんの声を聞くために、いろいろな形を模索しながら活動していきます。少しでも多くの声をトラえ、次世代育成にもトラいます！

玉木 ひとみ
書記長



今年の抱負は山形県の魅力と美味しいものを見つけて日々の生活を充実させます！
昨年、新潟から山形へ異動となり、穏やかな一人暮らしがはじまりました。雪がなくなり春が訪れたら山形の名所の旅にです。

仙台分会

藤田 聡視 副分会長



昨年はコロナ禍の影響でお祭りやイベントがほとんど開催されませんでした。
今年こそは、開催されると思うので仙台分会のお祭り男として積極的に祭りに参加して、さToshiの名を福島県に轟かせます。

似内 紀一郎 分会長



昨年家族が一人増え、やる気MAXオリックスなので、今年は仕事・組合・育児と口ノア・ソロばりの三刀流で頑張ります。

牧野 真生 副分会長



2022年は寅年ということもあり、「虎穴にいらざんば虎子を得ず」をモットーに虎穴という虎穴に入りまくって、虎子という虎子をゲットしまくります。

菊池 智則 書記長



支店営業課に配属になり、白河から大都会仙台に引越してきましたので、早く一人前のシティーボーイになれるよう、職場と国〇町を巡回したいと思います。宜しくお願い致します。

盛岡分会

齊藤 有紀
副分会長



2021年は一瞬だったと言っても過言ではない程あつという間の1年でした。
良くないことが続き、先日ようやく厄年だったことに気が付きました(笑)
気を取り直して2022年は1日1日を大切に、分会活動ではみんなで力を合わせて、楽しく元気に過ごしながら後厄をぶっ飛ばします！

上家 友紀
分会長



盛岡分会は昨年も巡回が全くできませんでした。
本年は、各エリアを全箇所巡回・イベント実行を分会目標にし、プライベートでは、ソロキャンプデビューを目指して。
分会執行委員の連携を「密」にして公私共に充実した1年にしたいと思います。

對馬 麻美
書記長



三役全員マネージャーです。現場と単組のパイプ役となれるように、身近で気軽な分会を目指します。プライベートな時間を確保しつつも、組合活動も行い、時間を上手に管理していきます。頼りない三役ではございますが、どうぞよろしくお願い致します。

専従者

大釜 秀広 副委員長



昨年来は少し健康的になったので、これに驕らず、益々健康な身体、そして精神を目指します。

平野 智也 委員長



組合員のみなさんに身近な存在と感じていただけるよう一人でも多くの組合員のみなさんに会って話をしたいと考えています。また、一番身近な家族(特に息子)に忘れられないように頑張ります。

樋口 北斗 書記長



今年は多くの職場に足を運び、みなさんとの対話の機会を増やしていきたいと思っています。また、歴代の専従三役を務められた諸先輩方に恥じる事の無いよう、しっかりと心を入れ替えて活動に励んで参ります。

中島 周一 副委員長



コロナ禍で希薄化しつつある組合員との、あるいは組合員同士の繋がりを、コロナ以前に全力で戻してオーバーランするぐらいの勢いで頑張っていければと思います。





7つのまちがいさがし

問題

上の絵と下の絵を比べると7カ所のまちがいがあります。どこでしょう。印刷のよごれやかすれ、スクリーントーンの濃淡はまちがいに入りません。

絵その1



きりとり

応募用紙

フォーシーズン No.119

絵その2



●絵その1 ●と比べてまちがっている所にマルをつけてください。

分会名 _____

氏名 _____

郵便番号 _____

住所 _____

●「フォーシーズン」に対する感想・要望等

オリジナル図書カードが当たる

このクイズの答えを応募用紙(コピーでも可)に記入し、郵便はがきに貼り付けて郵送してください。

正解者の方のなかから抽選で今回は20名の方に「オリジナル図書カード」を贈ります。是非、クイズに挑戦してゲットしてください。



応募方法 応募用紙に、必要事項を記入のうえ、ハガキに貼り付けて、郵送して下さい。(FAXも可:03-6871-6617)

あて先 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-9-2 JR東日本クロスステーション労働組合

締め切り 2022年2月28日(月)当日消印有効 ※クイズ応募の際の個人情報は、当選賞品の発送以外の目的には利用しません。

No.118の答え



①花瓶敷②左下のごみ袋③縛った古雑誌④バケツの大きさ⑤ソファの肘掛け⑥カーテンの大きさ⑦クッションの形

No.118当選者につきましては、No.120にて発表いたします。



読者の声

ラインお友達登録
しています。

盛岡分会
後藤 しょう子さん

コロナの終息が見えない今！不安でいっぱいですが…仲間と日々を笑って過ごしています。
頑張りましょう！！

八王子分会
増田 文恵さん

毎号たのしく読んで
います。

水戸分会
野口 和恵さん

分会別のパワースポットの記事が面白かったです。これからも楽しい記事を楽しみにしています。

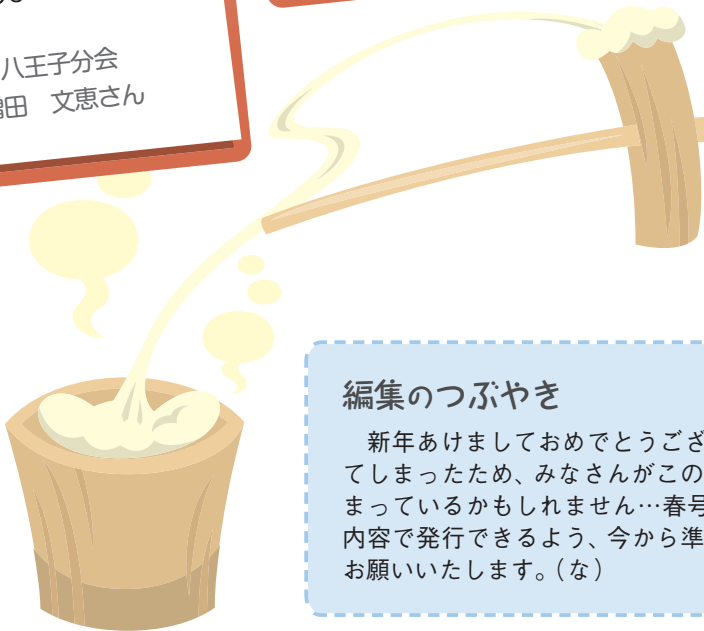
新宿分会
伊藤 町子さん

伝言板

新春のつどいは今年も開催を見合わせます。各分会単位でのレクリエーションの開催などを検討しながら進めていきます。

「7つのまちがいさがし」はFAXやスキャニングによるメール送信も受け付けています。
FAX : 03-6871-6617
MAIL : syuuichi_nakajima@jr-cross.co.jp

みなさんでつくる紙面です。ご意見・ご感想をお待ちしています。



編集のつぶやき

新年あけましておめでとうございます。冬号は例年と比較して発送が遅くなってしまったため、みなさんがこの冊子を目にする頃には正月ムードは終わってしまったかもしれません…春号以降はきちんと的確なタイミングで、充実した内容で発行できるよう、今から準備をしていきたいと思えます。本年もよろしく願いいたします。(な)

Four Seasons

季刊119 2022.1.WINTER

JR東日本クロスステーション労働組合 TEL050-3644-2396 ■発行人/平野 智也 ■編集人/中島 周一
頒価400円(組合員は組合費を含む)

CONTENTS

新年のあいさつ(執行部) …………… 表紙裏	投稿企画「分会三役・新年の抱負」 …………… 8
執行委員長 あいさつ…………… 1	7つのまちがいさがし …………… 12
特集I「JR-Cross労組誕生！」…………… 2	読者の声・伝言板・編集のつぶやき・CONTENTS …………… 13
ユニオン通信「2020年度決算報告」 …………… 5	